



Yomeishu

# PRESS RELEASE

養命酒製造株式会社

2019.12.24

報道関係者 各位

## ビジネスパーソンの「デジ依存」と「デジ冷え」に関する調査 2019

養命酒製造株式会社は、ビジネスパーソンの「デジ依存」と「デジ冷え」というテーマで、インターネット調査を2019年12月17日～12月18日の2日間で行い、全国の20歳～59歳のビジネスパーソン1,000名の有効回答を回収しました。(調査協力会社：ネットエイジア株式会社)

スマートフォンやパソコンなどのデジタル機器は、私たちの生活に欠かせないものとなっていますが、一方で、デジタル機器の使い過ぎなどが招く“デジタル依存”が深刻化しているといわれます。そこで、養命酒製造株式会社では、ビジネスパーソンの“デジタル依存”やそれによる影響の実態を探りました。

### 【ビジネスパーソンのデジタル機器利用実態】

ビジネスパーソンの世代別スマホ利用時間 最長は20代で1日平均3時間

### 【“デジタル依存”と“冷え症”の関係性】

20代ビジネスウーマンの3人に2人が「デジタル依存」を自覚

“スマホ複数台持ち”の6割半、SNS利用者の6割近くが「デジタル依存」を自覚

“デジ依存さん”の7割強が「血行不良」を自覚

デジ依存でデジ疲れ？ “デジ依存&血行不良さん”の9割強が「疲れやすい」と回答

“デジ冷え”に要注意！ “デジ依存&血行不良さん”の7割が「冷え症」を自覚

“デジ依存さん”の7割強が「寝る前にスマホをいじり寝不足」

“デジタルデトックス”で行きたいところ 国内1位は「沖縄」、海外1位は「ハワイ」

### 【非常識なスマホ利用・ブーイングしたくなる SNS 投稿・デジタルハラスメント】

“危険なスマホ利用者”はデジ依存か？ 全体の3割が「運転中にスマホ」に遭遇！

SNS 投稿を見て SNS 疲れに？ ブーイングしたくなる SNS 投稿 1位「かまってちゃん投稿」

デジ依存社会の弊害か？ “デジハラ”を受けたビジネスパーソンは3割強

受けた“デジハラ”TOP2は「勤務時間外に業務メール」「SNSの友達申請の承認を強要」

50代の3割がパソコンスキルについてバカにされる“デジハラ”の被害者に！

### 【デジ冷え×芸能人・アニメキャラ】

“デジ冷えとは無縁そう” 芸能人TOP2は「松岡修造さん」「明石家さんまさん」

“デジ冷えとは無縁そう” アニメキャラ1位は「孫悟空」

“デジ冷気を癒してほしい” 芸能人3位「壇蜜さん」、TOP2は？

“デジ冷気を癒してほしい” アニメキャラ3位「トトロ」「ラム」「不二子」、TOP2は？

【ビジネスパーソンのデジタル機器利用実態】

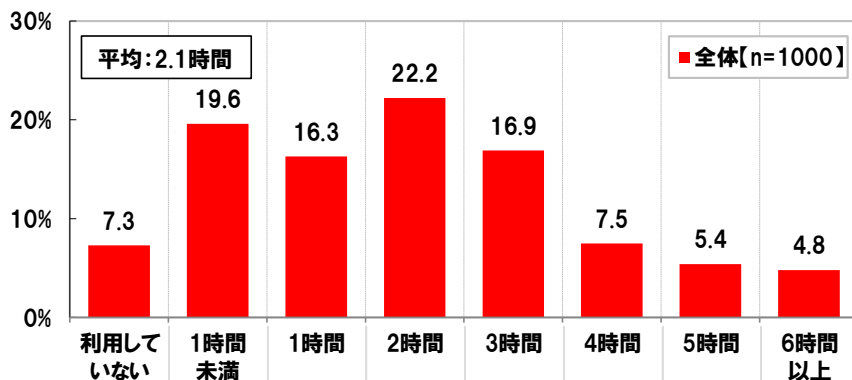
◆ビジネスパーソンの世代別スマホ利用時間 最長は20代で1日平均3時間

全国の20歳～59歳のビジネスパーソン1,000名（全回答者）に、デジタル機器の利用状況について聞きました。

はじめに、全回答者（1,000名）に、スマートフォンを1日に何時間くらい利用しているか聞いたところ、「2時間」（22.2%）や、「1時間未満」（19.6%）に回答が集まり、平均は2.1時間となりました。

平均利用時間を年代別にみると、20代（3.0時間）が最も長く、年代が上がるにつれ短くなりました。

◆スマートフォンの1日の利用時間 [単一回答形式]



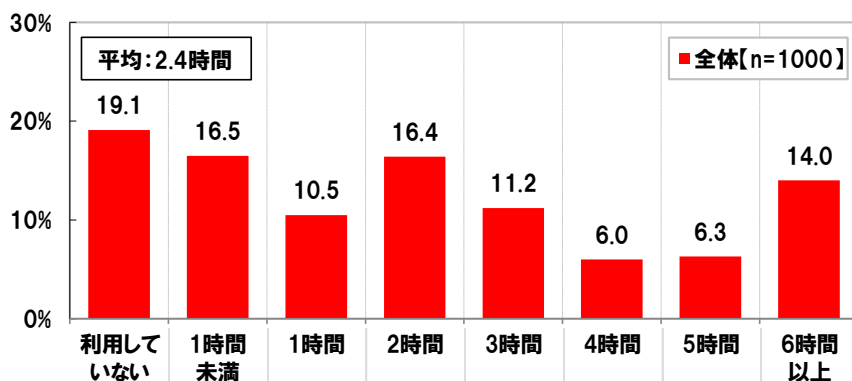
◆スマートフォンの1日の平均利用時間

年代別	平均利用時間
全体[n=1000]	2.1時間
20代[n=250]	3.0時間
30代[n=250]	2.5時間
40代[n=250]	1.8時間
50代[n=250]	1.3時間

次に、パソコンを1日に何時間くらい利用しているか聞いたところ、「利用していない」（19.1%）が最も高くなったほか、「1時間未満」（16.5%）や、「2時間」（16.4%）に回答が集まり、平均は2.4時間となりました。また、「6時間以上」は14.0%と、約7人に1人の割合となりました。仕事などで、長時間パソコンを使用している人が多いのではないのでしょうか。

平均利用時間を年代別にみると、スマートフォンとは逆に、年代が上がるほど長くなる傾向がみられました。

◆パソコンの1日の利用時間 [単一回答形式]

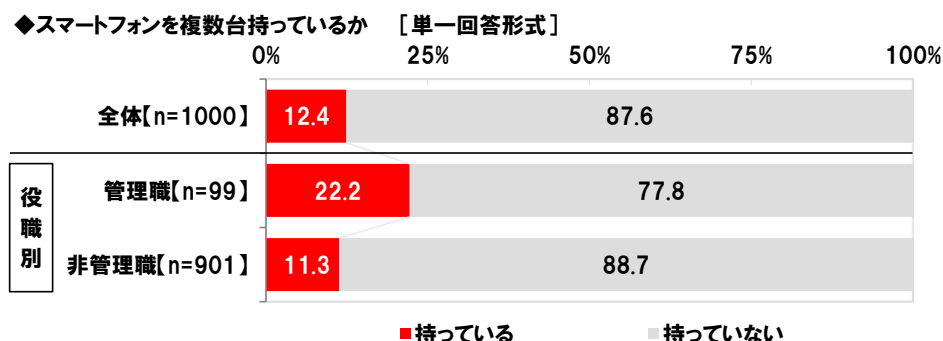


◆パソコンの1日の平均利用時間

年代別	平均利用時間
全体[n=1000]	2.4時間
20代[n=250]	1.9時間
30代[n=250]	2.3時間
40代[n=250]	2.7時間
50代[n=250]	2.9時間

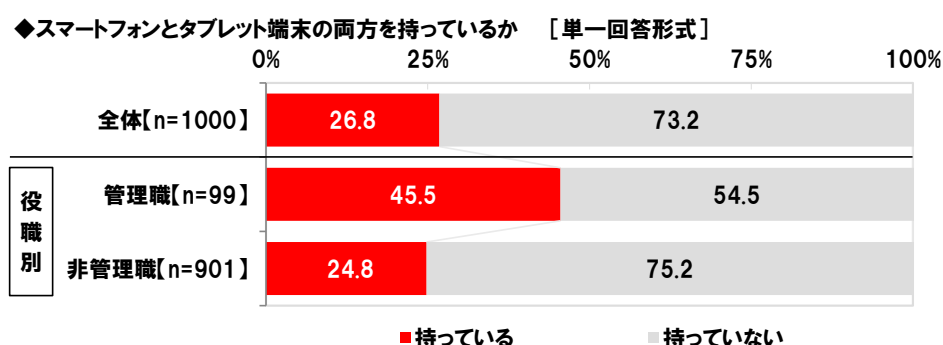
全回答者（1,000名）に、スマートフォンを複数台持っているか聞いたところ、「持っている」は12.4%となりました。

「持っている」と回答した人の割合を役職別にみると、管理職（課長以上の役職の人）では22.2%となり、非管理職（11.3%）より10.9ポイント高くなりました。



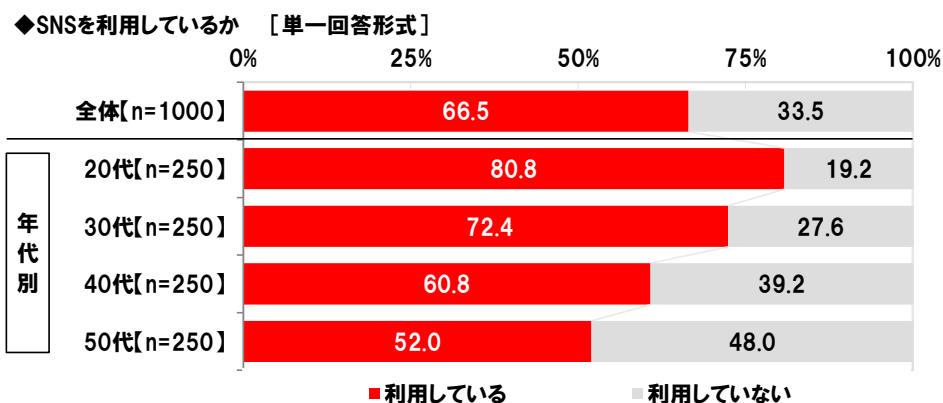
スマートフォンとタブレット端末の両方を持っているか聞いたところ、「持っている」は26.8%となりました。

「持っている」と回答した人の割合を役職別にみると、管理職では45.5%となり、非管理職（24.8%）より20.7ポイント高くなりました。管理職では、用途やシーンに合わせて、端末を使い分けている人が多いようです。



SNSを利用しているか聞いたところ、「利用している」は66.5%となりました。

「利用している」と回答した人の割合を年代別にみると、20代（80.8%）が最も高く、年代が上がるにつれ低くなりました。SNSの利用率は、年代によって大きな差がみられる結果となりました。



【“デジタル依存”と“冷え症”の関係性】

◆20代ビジネスウーマンの3人に2人が「デジタル依存」を自覚

◆“スマホ複数台持ち”の6割半、SNS利用者の6割近くが「デジタル依存」を自覚

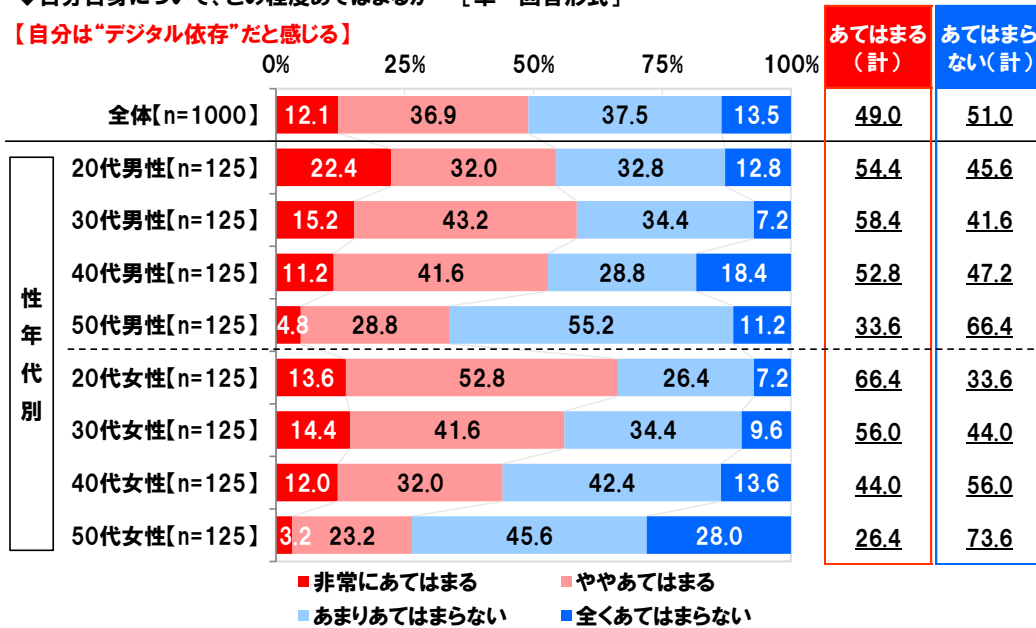
スマートフォンやパソコンが寝ても覚めても気になり、触っていないとイライラするなど、それらを手放せなくなってしまう“デジタル依存”に陥っている人は、どのくらいいるのでしょうか。

全回答者（1,000名）に、「自分は“デジタル依存”だと感じる」と聞いたところ、『あてはまる（計）』（「非常にあてはまる」「ややあてはまる」の合計、以下同じ）は49.0%となりました。

性年代別にみると、自分はデジタル依存だと感じている人の割合は20代女性（66.4%）が最も高くなりました。

◆自分自身について、どの程度あてはまるか [単一回答形式]

【自分は“デジタル依存”だと感じる】

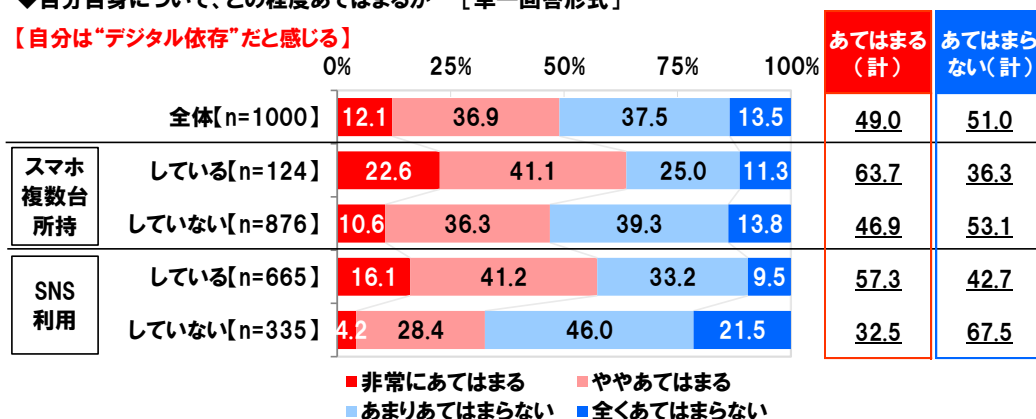


自分がデジタル依存だと感じている人の割合を、スマートフォンの保有状況別にみると、スマートフォンを複数台持っている人では63.7%、複数台持っていない人では46.9%と、複数台持っている人のほうが高くなりました。スマートフォンの保有台数が多い人は、通知などに対応する機会が増えて、スマートフォンへの依存度が高まってしまうと考えられます。

また、SNSの利用状況別にみると、SNSを利用している人では57.3%、利用していない人では32.5%と、SNS利用者のほうが高くなりました。“いいね”やコメントが気になり、デジタル機器が手放せなくなっているのではないのでしょうか。

◆自分自身について、どの程度あてはまるか [単一回答形式]

【自分は“デジタル依存”だと感じる】



- ◆ “デジ依存さん”の7割強が「血行不良」を自覚
- ◆ デジ依存でデジ疲れ？ “デジ依存&血行不良さん”の9割強が「疲れやすい」と回答
- ◆ “デジ冷え”に要注意！ “デジ依存&血行不良さん”の7割が「冷え症」を自覚

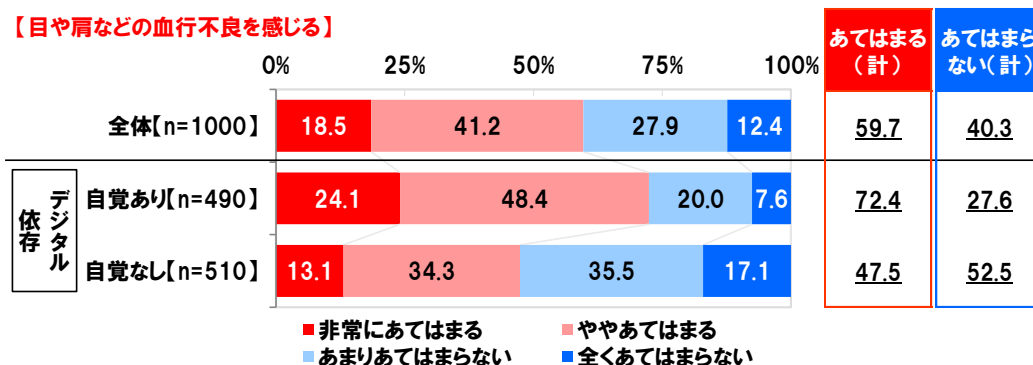
全回答者（1,000名）に、現在の体調について質問しました。

まず、《目や肩などの血行不良を感じる》か聞いたところ、『あてはまる（計）』は59.7%となりました。

目や肩などの血行不良を感じている人の割合を、デジタル依存の自覚状況別にみると、デジタル依存の自覚がある人では72.4%、自覚がない人では47.5%と、自覚がある人のほうが24.9ポイント高くなりました。スマートフォンやパソコンを長時間操作していると、うつむいたままの姿勢が続き、首や肩、腰などの血行が停滞する原因になると考えられます。“デジ依存”の自覚がある人の大半が“血行不良”に陥っているようです。

◆自分自身について、どの程度あてはまるか [単一回答形式]

【目や肩などの血行不良を感じる】



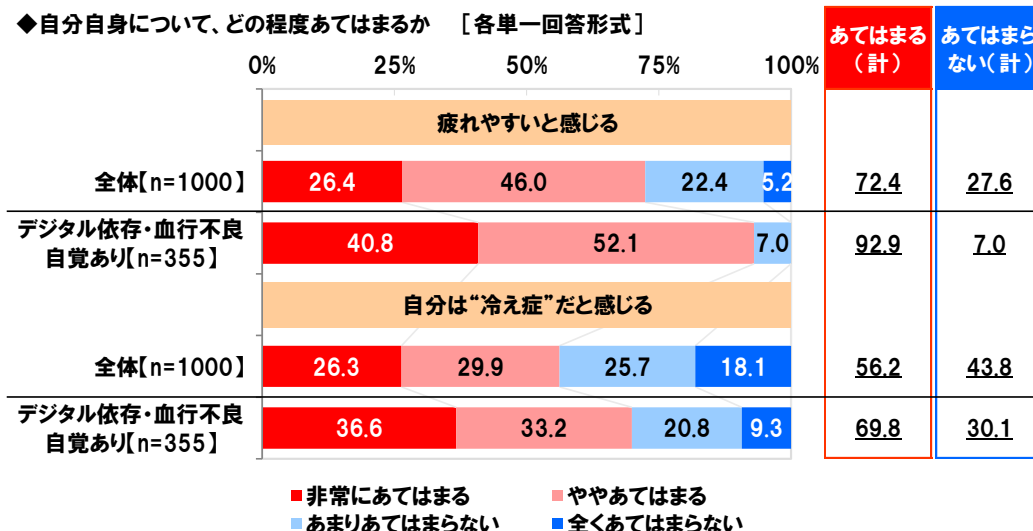
全回答者（1,000名）に、《疲れやすいと感じる》か聞いたところ、『あてはまる（計）』は72.4%となりました。デジタル依存の自覚があり、血行不良を感じている人（355名）についてみると、疲れやすいと感じている人の割合は92.9%となりました。“デジ依存&血行不良さん”の大多数が疲れやすさを感じているようです。

また、《自分は“冷え症”だと感じる》か聞いたところ、『あてはまる（計）』は56.2%となりました。

デジタル依存の自覚があり、血行不良を感じている人（355名）についてみると、自分は冷え症だと感じている人の割合は69.8%となりました。“デジ依存&血行不良さん”の大半が体の冷えを感じているようです。

デジタル依存の自覚がある人は血行不良を感じている人が多く、さらに、デジタル依存の自覚があり、血行不良を感じている人は“冷え症”だと自覚している人が多いようです。日本のビジネスパーソンは、厳冬期の体の冷えと、デジタル依存等の悪影響として生じる“デジタル冷え”の両方に注意を払う必要があるのではないのでしょうか。

◆自分自身について、どの程度あてはまるか [各単一回答形式]

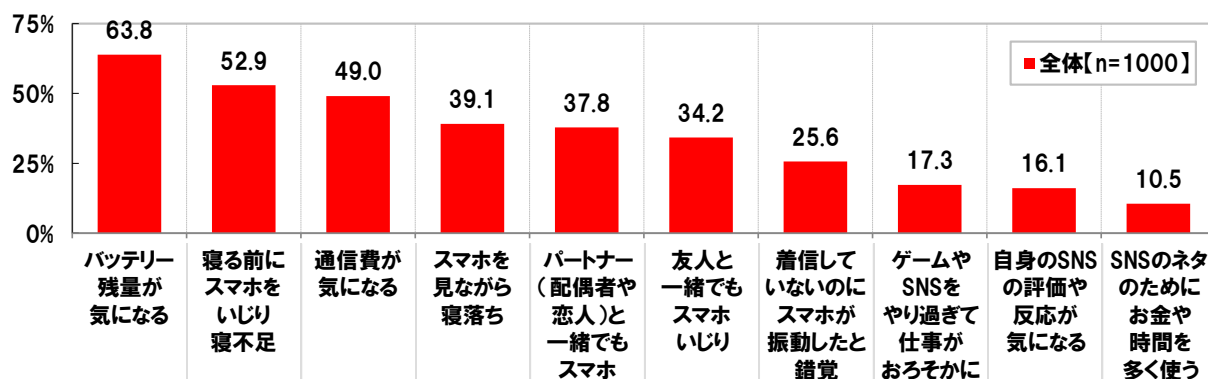


## ◆ “デジ依存さん” の7割強が「寝る前にスマホをいじり寝不足」

全回答者（1,000名）に、デジタル機器（スマートフォンやパソコンなど）を使っていて経験したことについて聞きました。

『経験したことがある（計）』（「よくある」「ときどきある」の合計、以下同じ）と回答した人の割合をみると、「バッテリー残量が気になる」は63.8%、「寝る前にスマホをいじり寝不足」は52.9%、「通信費が気になる」は49.0%、「スマホを見ながら寝落ち」は39.1%、「パートナー（配偶者や恋人）と一緒にスマホ」は37.8%、「友人と一緒にスマホいじり」は34.2%、「着信していないのにスマホが振動したと錯覚」は25.6%、「ゲームやSNSをやり過ぎて仕事がおろそかに」は17.3%、「自身のSNSの評価や反応が気になる」は16.1%、「SNSのネタのためにお金や時間を多く使う」は10.5%となりました。

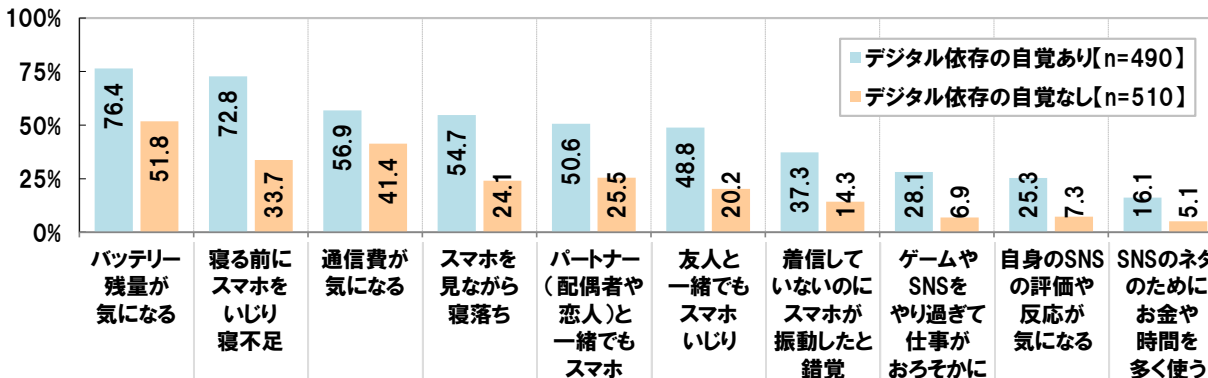
◆デジタル機器(スマートフォンやパソコンなど)を使っていて経験したこと [各単一回答形式]  
※『経験したことがある(計)』『よくある』『ときどきある』の合計を表示



デジタル依存の自覚状況別にみると、「寝る前にスマホをいじり寝不足」（自覚あり72.8%、自覚なし33.7%）や、「スマホを見ながら寝落ち」（自覚あり54.7%、自覚なし24.1%）は、デジタル依存の自覚がある人のほうが30ポイント以上高くなりました。デジタル依存の自覚がある人には、寝る直前までスマートフォンを手放さずにいる人が多いようです。

そのほか、「バッテリー残量が気になる」（自覚あり76.4%、自覚なし51.8%）、や「パートナー（配偶者や恋人）と一緒にスマホいじり」（自覚あり50.6%、自覚なし25.5%）、「友人と一緒にスマホいじり」（自覚あり48.8%、自覚なし20.2%）、「着信していないのに、スマホが振動したと錯覚」（自覚あり37.3%、自覚なし14.3%）、「ゲームやSNSをやり過ぎて仕事がおろそかに」（自覚あり28.1%、自覚なし6.9%）は、デジタル依存の自覚がある人のほうが20ポイント以上高くなりました。“デジ依存さん”には、大切な人との会話よりも、デジタル機器の使用を優先してしまう人が多いようです。また、着信を錯覚するなど、“デジ依存さん”がスマホを過度に意識している実態がうかがえます。

◆デジタル機器(スマートフォンやパソコンなど)を使っていて経験したこと [各単一回答形式]  
※『経験したことがある(計)』『よくある』『ときどきある』の合計を表示



## ◆ “デジタルデトックス”で行きたいところ 国内1位は「沖縄」、海外1位は「ハワイ」

デジタル依存を解消する方法の一つとして、一定期間スマートフォンやパソコンなどのデジタル機器と距離を置いて過ごす“デジタルデトックス”が注目され、デジタルデトックスと旅行を組み合わせた“デジタルデトックス・ツアー”が話題になることがあります。

全回答者（1,000名）に、デジタルデトックスのための旅行で行きたいと思う観光地を聞きました。その結果、国内の観光地では、1位「沖縄県（石垣島、西表島など）」、2位「北海道（富良野、知床など）」、3位「京都府（嵐山、清水寺など）」となりました。豊かな自然や和の雰囲気の中で、デジタル機器から離れてリラックスしたいと思う人が多いようです。

海外の観光地では1位「ハワイ」、2位「アメリカ本土（セドナ、ヨセミテなど）」、3位「モルディブ」となりました。ビーチリゾートや、歴史を感じられる観光地が上位となりました。

### ◆デジタルデトックスのための旅行で行きたいと思う観光地 [自由回答形式] 全体[n=1000] ※各上位10位までを抜粋

	観光地名(国内)	件数		観光地名(海外)	件数
1位	沖縄県(石垣島、西表島など)	136	1位	ハワイ	71
2位	北海道(富良野、知床など)	99	2位	アメリカ本土(セドナ、ヨセミテなど)	14
3位	京都府(嵐山、清水寺など)	34	3位	モルディブ	12
4位	鹿児島県(屋久島など)	29	4位	イタリア(ヴェネツィアなど)	10
5位	長野県(軽井沢など)	22	5位	インドネシア(バリなど)	8
6位	東京都(高尾山、小笠原諸島など)	18		ペルー(マチュ・ピチュなど)	8
7位	神奈川県(箱根など)	12		インド	4
	静岡県(伊豆、熱海など)	12		オーストラリア	4
9位	大分県(湯布院、別府など)	9	7位	カナダ	4
10位	兵庫県(城崎温泉など)	6		フランス領ポリネシア(タヒチなど)	4
				ポリビア(ウユニ塩湖など)	4
				韓国	4

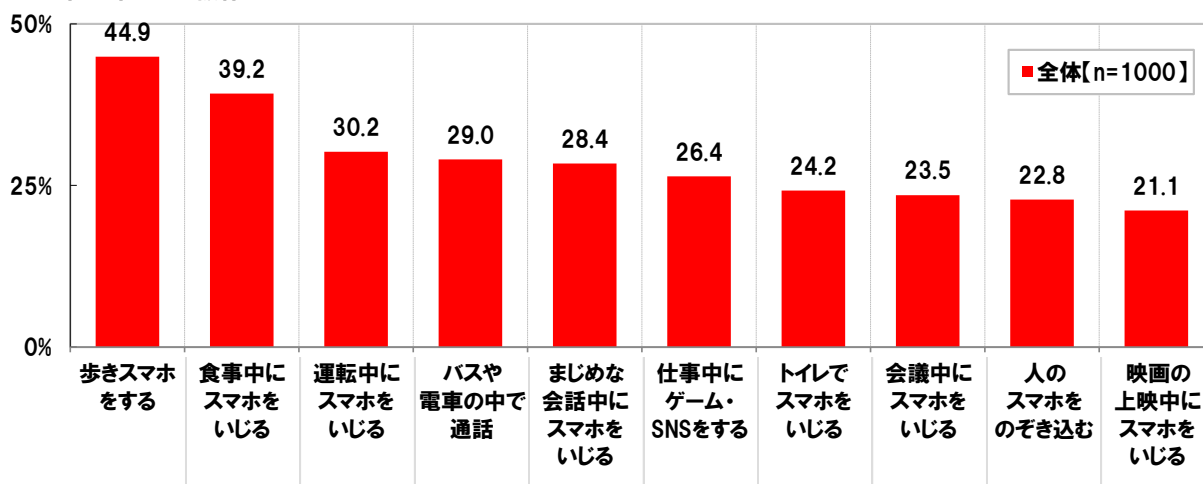
## 【非常識なスマホ利用・ブーイングしたくなる SNS 投稿・デジタルハラスメント】

### ◆ “危険なスマホ利用者” はデジ依存か？ 全体の 3 割が「運転中にスマホ」に遭遇！

全回答者（1,000 名）に、遭遇したことがある“非常識なスマホの使い方をする人”を聞いたところ、「歩きスマホをする」(44.9%) が最も高く、次いで、「食事中にスマホをいじる」(39.2%)、「運転中にスマホをいじる」(30.2%)、「バスや電車の中で通話」(29.0%)、「まじめな会話中にスマホをいじる」(28.4%)、「仕事中にゲーム・SNS をする」(26.4%)、「トイレでスマホをいじる」(24.2%) となりました。“非常識なスマホの使い方をする人”には、スマートフォンやパソコンを常に手放せなくなってしまう“デジタル依存”に陥っている人が多いのかもしれません。

#### ◆ 遭遇したことがある“非常識なスマホの使い方をする人” [複数回答形式]

※上位10位までを抜粋





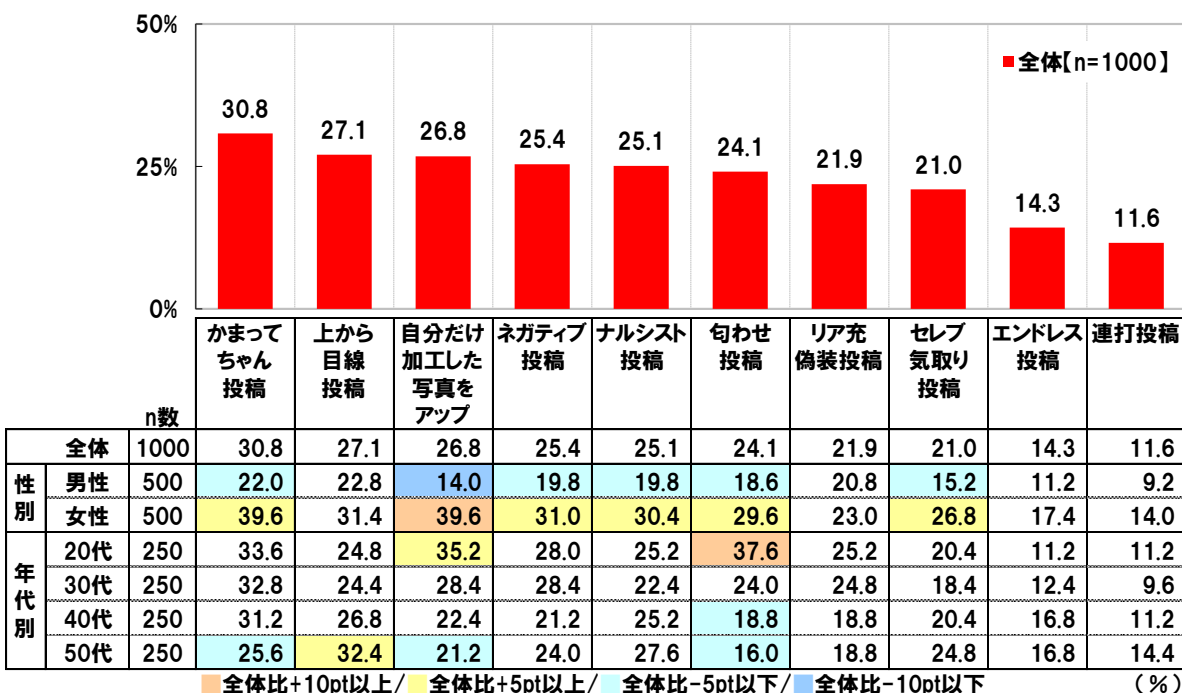
## ◆ SNS 投稿を見て SNS 疲れに？ ブーイングしたくなる SNS 投稿 1位「かまってちゃん投稿」

全回答者（1,000名）に、友人がしているとブーイングしたくなるような SNS の投稿を聞いたところ、「かまってちゃん投稿（体調不良をアピールする投稿や、〇〇にいるよといった声をかけてほしいことをアピールする投稿など）」（30.8%）が最も高く、次いで、「上から目線投稿（コメントが上から目線など）」（27.1%）、「自分だけ加工した写真をアップ（友達と一緒に写った写真でも自分だけよく見えるように加工してアップするなど）」（26.8%）、「ネガティブ投稿（いつもネガティブな内容ばかり投稿しているなど）」（25.4%）、「ナルシスト投稿（SNS にアップしている写真が自撮り写真だらけや、自分の顔の話ばかりの投稿など）」（25.1%）となりました。

男女別にみると、「自分だけ加工した写真をアップ」（男性 14.0%、女性 39.6%）は、女性のほうが 25.6ポイント高くなりました。女性は、自分だけ見栄えよく加工した写真を堂々とアップする人に、思わずブーイングしたくなってしまうようです。

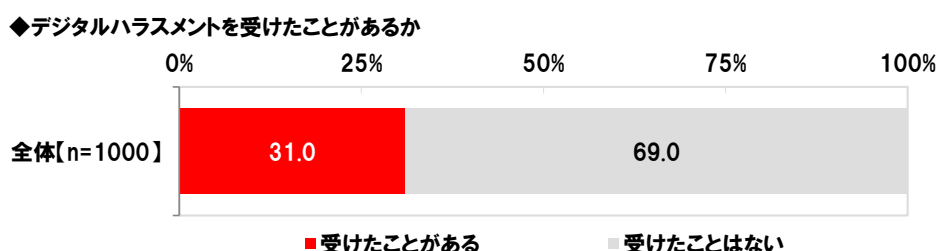
また、年代別にみると、20代では「匂わせ投稿（パートナーがいることやパートナーと一緒にいることを遠回しにほのめかすような投稿）」（37.6%）が最も高くなりました。

◆友人がしているとブーイングしたくなるようなSNSの投稿 [複数回答形式] ※上位10位までを抜粋



- ◆ **デジ依存社会の弊害か？ “デジハラ”を受けたビジネスパーソンは3割強**
- ◆ **受けた“デジハラ”TOP2は「勤務時間外に業務メール」「SNSの友達申請の承認を強要」**
- ◆ **50代の3割がパソコンスキルについてバカにされる“デジハラ”の被害者に！**

スマートフォンやパソコン、SNSなどを利用して受けるハラスメントを“デジタルハラスメント”と呼ぶことがあります。全回答者（1,000名）に、デジタルハラスメントについて聞いたところ、デジタルハラスメントを受けたことがある人の割合は31.0%でした。

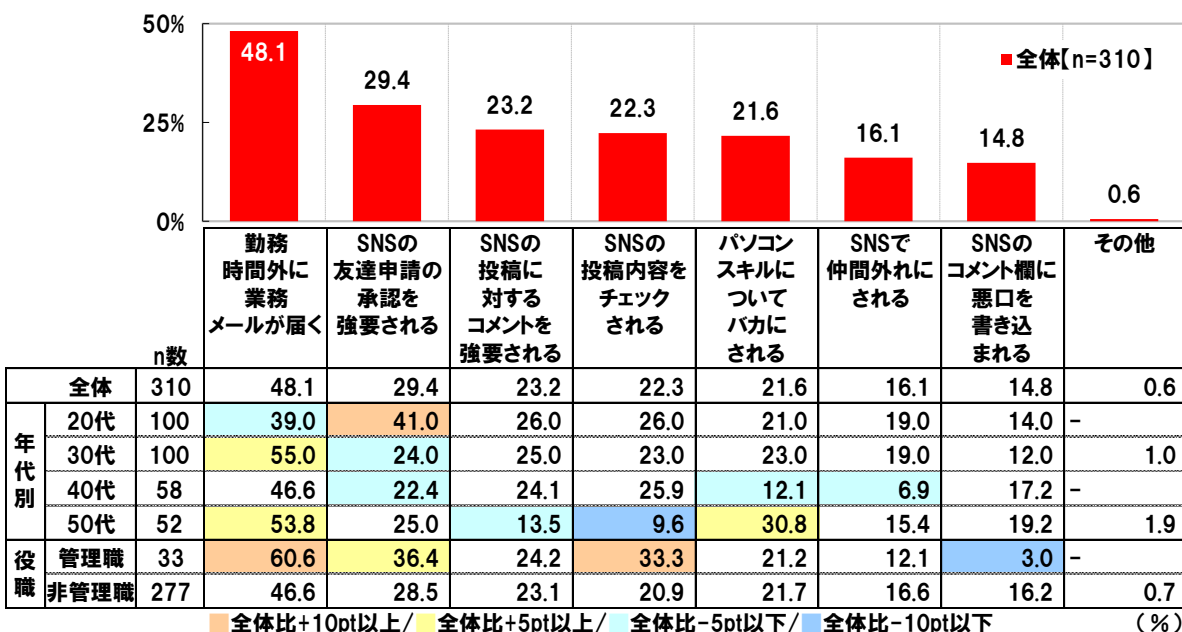


デジタルハラスメントを受けたことがある人（310名）に、自身がこれまでに受けたことがあるデジタルハラスメントを聞いたところ、「勤務時間外に業務メールが届く」（48.1%）が最も高く、次いで、「SNSの友達申請の承認を強要される」（29.4%）、「SNSの投稿に対するコメントを強要される」（23.2%）、「SNSの投稿内容をチェックされる」（22.3%）、「SNSの投稿内容をチェックされる」（22.3%）、「パソコンスキルについてバカにされる」（21.6%）となりました。

年代別にみると、20代では「SNSの友達申請の承認を強要される」（41.0%）が最も高くなりました。また、50代では「パソコンスキルについてバカにされる」（30.8%）が、他の年代と比べて高くなりました。

役職別にみると、管理職では「勤務時間外に業務メールが届く」（60.6%）が高くなりました。管理職には、プライベートの時間を奪う業務メールに悩まされている人が多いようです。

◆自身がこれまでに受けたことがあるデジタルハラスメント [複数回答形式]  
対象：デジタルハラスメントを受けたことがある人



**【デジタル冷え×芸能人・アニメキャラ】**

- ◆ “デジタル冷えとは無縁そう” 芸能人 TOP2 は「松岡修造さん」「明石家さんまさん」
- ◆ “デジタル冷えとは無縁そう” アニメキャラ 1位は「孫悟空」

最後に“デジタル冷え”をテーマに、芸能人やアニメキャラについて聞きました。

全回答者（1,000名）に、デジタル冷えとは無縁だと思う芸能人を聞いたところ、1位「松岡修造さん」、2位「明石家さんまさん」、3位「タモリさん」となりました。熱いトークが印象的な松岡修造さんは、デジタル冷えとは縁がなさそうだと思う人が多いのではないのでしょうか。

**◆デジタル冷えとは無縁だと思う芸能人 [自由回答形式]**  
※上位10位までを抜粋

全体[n=1000]

	芸能人名	件数
1位	松岡修造	47
2位	明石家さんま	39
3位	タモリ	34
4位	出川哲朗	31
5位	武井壮	24
6位	マツコ・デラックス	19
7位	ビートたけし	13
	中居正広	13
9位	黒柳徹子	9
	蛭子能収	8
10位	和田アキ子	8

次に、デジタル冷えとは無縁だと思うアニメキャラを聞いたところ、1位「孫悟空（ドラゴンボール）」、2位「ドラえもん（ドラえもん）」「モンキー・D・ルフィ（ONE PIECE）」となりました。明るくポジティブなイメージのキャラクターが上位となりました。

**◆デジタル冷えとは無縁だと思うアニメキャラ [自由回答形式]**  
※上位10位までを抜粋

全体[n=1000]

	アニメキャラ名	件数
1位	孫悟空	72
2位	ドラえもん	68
	モンキー・D・ルフィ	68
4位	フグ田サザエ	49
5位	野比のび太	17
6位	さくらももこ	16
7位	アンパンマン	15
8位	ケンシロウ	13
9位	江戸川コナン	11
	ルパン三世	10
10位	野原しんのすけ	10

◆ “デジタル冷えを癒してほしい” 芸能人3位「壇蜜さん」、TOP2は？

◆ “デジタル冷えを癒してほしい” アニメキャラ3位「トトロ」「ラム」「不二子」、TOP2は？

また、デジタル冷えを癒してほしい芸能人を聞いたところ、1位「綾瀬はるかさん」、2位「新垣結衣さん」、3位「壇蜜さん」となりました。

男女別にみると、男性回答では1位「綾瀬はるかさん」、2位「新垣結衣さん」、3位「深田恭子さん」と「壇蜜さん」となりました。温かい笑顔で癒してくれそうな綾瀬はるかさんが1位でした。女性回答では1位「中村倫也さん」、2位は「綾瀬はるかさん」と「横浜流星さん」という結果でした。

◆デジタル冷えを癒してほしい芸能人〔自由回答形式〕 ※上位10位までを抜粋

全体(n=1000)			男性(n=500)		女性(n=500)			
	芸能人名	件数		芸能人名	件数		芸能人名	件数
1位	綾瀬はるか	26	1位	綾瀬はるか	17	1位	中村倫也	10
2位	新垣結衣	17	2位	新垣結衣	14	2位	綾瀬はるか	9
3位	壇蜜	13	3位	深田恭子	12		横浜流星	9
4位	深田恭子	12		壇蜜	12	4位	斎藤工	8
5位	松岡修造	10	5位	松岡修造	9	5位	田中圭	7
	中村倫也	10	6位	広瀬すず	6	6位	松坂桃李	6
7位	横浜流星	9	7位	吉岡里帆	5		マツコ・デラックス	5
8位	マツコ・デラックス	8		石原さとみ	5	7位	高橋一生	5
	斎藤工	8	9位	タモリ / マツコ・デラックス 指原莉乃 / 上戸彩 明石家さんま	各3		竹内涼真	5
10位	石原さとみ / 田中圭 明石家さんま	各7					櫻井翔	5

デジタル冷えを癒してほしいアニメキャラクターを聞いたところ、1位「ドラえもん（ドラえもん）」、2位「アンパンマン（それいけ！アンパンマン）」、3位「トトロ（となりのトトロ）」「ラム（うる星やつら）」「峰不二子（ルパン三世）」となりました。

男女別にみると、男性回答では1位「ドラえもん（ドラえもん）」、2位「ラム（うる星やつら）」「峰不二子（ルパン三世）」、女性回答では1位「ドラえもん（ドラえもん）」、2位「アンパンマン（それいけ！アンパンマン）」、3位「トトロ（となりのトトロ）」となりました。2位以下には、男性回答では魅力的な女性キャラ、女性回答では幅広い層から人気の癒し系キャラが挙げられる結果となりました。

◆デジタル冷えを癒してほしいアニメキャラ〔自由回答形式〕 ※上位10位までを抜粋

全体(n=1000)			男性(n=500)		女性(n=500)			
	アニメキャラ名	件数		アニメキャラ名	件数		アニメキャラ名	件数
1位	ドラえもん	71	1位	ドラえもん	28	1位	ドラえもん	43
2位	アンパンマン	14	2位	ラム	10	2位	アンパンマン	11
	トトロ	12		峰不二子	10	3位	トトロ	9
3位	ラム	12	4位	源静香	7	4位	キティ・ホワイト	7
	峰不二子	12	5位	モンキー・D・ルフィ	6		ピカチュウ	7
6位	ルパン三世	9		孫悟空	6	6位	野原しんのすけ	6
	野原しんのすけ	9	7位	ナミ	5		すみっコぐらし	5
8位	ピカチュウ	8		浅倉南	5	7位	フー	5
	キティ・ホワイト	7	9位	ブルマ	4		ルパン三世	5
	モンキー・D・ルフィ	7		ルパン三世	4		さくらももこ	4
9位	源静香	7					フグ田サザエ	4
	江戸川コナン	7				10位	トニートニー・チョッパー	4
	孫悟空	7					リラックマ	4
							工藤新一	4
							江戸川コナン	4

◆調査概要◆

- ◆調査タイトル : ビジネスパーソンの「デジ依存」と「デジ冷え」に関する調査2019
- ◆調査対象 : ネットエイジアリサーチのインターネットモニター会員を母集団とする  
全国の20歳～59歳のビジネスパーソン1,000名
- ◆調査期間 : 2019年12月17日～12月18日
- ◆調査方法 : インターネット調査
- ◆調査地域 : 全国
- ◆有効回答数 : 1,000サンプル
- ◆実施機関 : ネットエイジア株式会社

■■報道関係の皆様へ■■

本ニュースレターの内容の転載にあたりましては、  
「養命酒製造株式会社調べ」と付記のうえ  
ご使用くださいますよう、お願い申し上げます。

■■本調査に関するお問合せ窓口■■

養命酒製造株式会社 マーケティング部  
〒150-8563 東京都渋谷区南平台町 16-25  
TEL : 03-3462-8338

■■会社概要■■

代表者名 : 代表取締役社長 塩澤太郎  
設立 : 大正 12 (1923) 年 6 月 20 日  
所在地 : 東京都渋谷区南平台町 16-25  
業務内容 : 養命酒の製造販売等

- ◆ 会社および製品の詳細は <https://www.yomeishu.co.jp/> をご覧ください。